

「最適脳」

The Optimal Brain

田中 宏和

情報科学研究科

2013 **12/17(火)** 12:40 – 13:20

会場:ラーニング・コモンズ「J-BEANS」



「自然は無駄をしない。」この最小作用の原理は、宇宙を記述する相対性理論から素粒子を記述するゲージ理論まで驚くほどの成功を収めています。本講演では、同様の計算原理を用いて脳の計算原理、すなわち脳がどのような計算を行って外部世界を知覚し適切な運動を生成しているかについて議論します。限られた知覚情報から外部環境を推定するために事前知識を利用するベイズ推定や、目的を達成しつつ必要なエネルギーを最小化する最適制御の枠組みを用いて、ヒトの知覚および運動の心理実験結果が統一的に説明できることを示します。「脳は無駄をしない。」



The slides are written in English. Foreign audience is welcome!



ラーニング・コモンズJ-BEANSは、大学会館1階(旧・交流ホール)です。
J-BEANS is located on the 1F, Institute Hall (former 'Community Hall').

J-BEANSセミナーは、JAISTで行われている研究の知識共有を目指しています。専門家以外も楽しめるセミナーを行いますので、ぜひ講師以外の研究科の方もご来聴下さい。

担当教員 : 情報科学研究科 准教授 鶴木祐史